令和７年度学校経営計画

１　学校の状況・・・学級数（５学級）　　生徒数（７３名）　　教職員数（１３名）
メールアドレス（jouge-chu@edu.city.fuchu.hiroshima.jp）
ＨＰアドレス　（http://www.edu.city.fuchu.hiroshima.jp/~jouge-chu/）

２　学校目標と研究主題

（１）経営目標：コミュニティ・スクール及び上下地域小中高一貫教育の創造

（２）教育目標：挑戦を楽しむ　　Go for it！

（３）研究主題：「学びに向かう力」の育成
～表現力を高める授業づくりを通して～

３　経営理念

（１）ミッション：使命
①郷土上下に誇りを感じ、心豊かな上下っ子の育成
地域を学び、地域で学び、地域から学び、地域とともに学ぶことにより、郷土上下に誇りを感じ、心豊かな上下っ子を育成する。
②コミュニティ・スクール（学校運営協議会）の新たな挑戦
生徒の企画運営や地域への啓発等、取組を充実させる。
③小中高一貫教育の創造による重点的な資質・能力（言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等）の育成

（２）ビジョン：夢
①コミュニティ・スクールと小中高一貫教育により、自らへの自信をもつ生徒の健全育成及び自己肯定感を高める。
②上下学園教育の充実・発展

（３）めざす学校像
①地域・保護者に信頼される、安心と安全の学校
②美しい学校（花に囲まれた、うるおいのある学校）
③小中高一貫教育から、夢・志や希望をもてる学校
④笑顔とあいさつに満ち、歌声が響き、挑戦を楽しむ学校

（４）めざす生徒像
①主体的対話的に深く学び、協働して行動できる生徒
②感謝・感動・感受を共有し、表現力豊かな生徒
③高い志と意欲をもち、粘り強く、たくましく人生を切り拓くために主体的に行動し、挑戦を楽しむ生徒
④郷土上下に誇りを感じ、地域・社会に貢献する生徒

（５）めざす教職員像
①常に授業改善を図る教職員
②教育公務員の自覚をもち、不祥事根絶に努める教職員
③目標の実現に向け、「チーム上下中」として協働する教職員
④プロの自覚と豊かな発想を持ち、挑戦を楽しむ教職員

4　経営方針

（１）義務教育学校制度を生かした小中高一貫教育の創造

① 上下保育所とも連携し、小学校併設型中学校（上下学園）として、県立上下高校と教育課程調整会議を通して、１２年間で重点的に培いたい資質・能力を育成する。

② 接続期（小学５・６年生と中学１年生）を意識した研究的な取組による小中の連接を図る。
特に、小学６年生による中学校登校や、音楽科・保健体育科の教員は週時程の中で両小学校へ乗り入れ、学習指導を充実させる。

（２）学校組織「チーム上下中」として挑戦する学校経営（学校力の向上）

組織として協働しながら、お互いに支え合い、学校総体として教育実践を深めていく。

（３）教職員の資質と指導力の向上（計画的な人材育成）

・チーム担任制の導入　・教師力の向上　・授業力の向上　・人間力の向上

・新たな人事評価制度の活用を図る。　・道徳をはじめ、様々な研修の機会を有効に利用する。

（４）上下町の活性化と発展に寄与する教育実践の推進

・コミュニティ・スクールによる取組の充実　・「ふるさと上下学」の推進

5　重点目標

（１）コミュニティ・スクール及び地域の小中高一貫教育の創造

＊カリキュラム・マネジメントによる学びの充実

（２）対話を通して考えを深め表現力を高めるための授業改善

＊全職員、一回は研究授業を行う。

（３）生徒指導（実践上の４つの視点）の充実と教育相談の推進（感謝・感動・感受を共有できる教育活動）

＊全教職員が共通認識をもち、模範となり「当り前のことを当り前に」できるよう繰返し指導する。

（重点項目）・あいさつ・返事　・聴く姿勢（授業態度など）　・無言清掃

・言葉遣い（他者への思いの伝え方）　・整理・整頓

（４）道徳教育の推進と特別支援教育の充実

＊「みんなちがって、みんないい」（個性・多様性の尊重等）

（５）生徒の主体的な学びによる表現力・体力の向上（縦割り活動の充実）

・生徒が企画運営する球技大会の実施（年２回）　・スピーチによる自己表現（年３回）

（６）業務改善の推進と不祥事根絶および危機管理の徹底

・企画委員会や分掌部会の機能化・活性化を図り、業務のスリム化と学校経営の組織化を目指す。

・不祥事の根絶を期して服務研修を充実させるとともに、危機管理意識を高める。・